

町立病院改築説明会に係る質疑・意見

| 会場 | | 意見 | 回答 |
|----|-------------------|---|---|
| 1 | 石山・萩野・北吉原 (11/10) | 1 F ピロティの中心区画は津波による浸水被害を受けると思いますが、その対策はどう考えているのか？ | 水密区画という強度の高い外壁で周囲を囲み、施設内への浸水を防止する計画としておりますので、中心区画にある設備等は守られます。 |
| 2 | 石山・萩野・北吉原 (11/10) | ソーラーパネルの設置は検討していないのか？ | 屋上は避難場所として活用するため、屋上へのソーラーパネルの設置は考えておりません。ただ、敷地内でのソーラーパネルの設置については現在検討中です。 |
| 3 | 石山・萩野・北吉原 (11/10) | ピロティ内にある中心区画を、津波時においても活かすよう対策するとの話であるが、津波が抜ける空間に中心区画を配置することは望ましくないように感じる。 また、2 F デッキがせまく、車両の旋回時に混雑する恐れがある。ワンウェイで車両の上り下りができるスロープの方が安全であると考えがいかがか？ | 新病院の大枠の形状については、公開プロポーザルで選定しているため、中心区画の取扱いを変更することは困難です。また、2 F デッキの懸案事項については、町としても認識しており、デッキを使う車両の種別を限定（救急車やタクシーなど）することで対応していきたいと考えております。 |
| 4 | 石山・萩野・北吉原 (11/10) | 大地震発生時に施設内にある医療機器等が大きくズレることはあるのか？ | 震度6強まで耐えることができる耐震性能で計画しているため、施設内にある医療機器等への影響は少ないものと考えています。 |
| 5 | 石山・萩野・北吉原 (11/10) | 病院敷地内の地層を採取し、どの年代にどのような災害が起きたか把握することはできないのか？地層を調査することで、災害発生スパンを把握することができ、今後の対策につながるのではないかと考える。 | 支持基盤を調査するための地盤調査を行っていますが、地層調査までは行っていません。 |

| | | | |
|---|------------------|--|--|
| 6 | 竹浦・飛生・虎杖浜（11/11） | キッズルームやカフェといった、女性目線での施設整備は今回の計画に盛り込まれているのか？ | 現場の看護師や子育て支援団体の意見を聴取しながら、基本設計をまとめてきました。授乳室のほか、多機能トイレにベビーキープやベッドなどを整備する計画としています。ご意見のあったキッズルームについても検討はしてきましたが、今回の計画では見送っております。 |
| 7 | 竹浦・飛生・虎杖浜（11/11） | これから20～30年、使用する建物であるため、新しい発想等を取り入れた設計となるよう努めてほしい。 | 新病院はピロティ構造であるため、施設整備上、様々な制限が生じますが、利用者への配慮を第一に、その中で最良の選択となるよう検討を進めてまいります。 |
| 8 | 竹浦・飛生・虎杖浜（11/11） | 子どもたちは病院に対して「怖い」という印象を持ちがちである。子どもたちがゆとりを持ち、リラックスできるような遊び場などがあればいいと思う。 | 構造的に様々な制約はありますが、引き続き、子どもたちにも配慮した病院となるよう整備検討していきます。 |
| 9 | 竹浦・飛生・虎杖浜（11/11） | 3年ほど前と比較し、入院患者も減っているようだが今の病院の経営状況はどうなっているのか。 また、病院の運営も職員のやる気によって変わっていくものであるが、次世代への引継ぎはうまくいっているのか。 患者数が減っていく中で、常時医師が確保できないことが一番の問題ではないか。大学との繋がりなど、きちんと準備をしないとすぐに衰退してしまうので、大変だと思うがしっかりと対応していただきたい。 | 平成25年度に病院経営改善計画を策定し、経営改善に向けて取り組んでいます。コロナ禍の中、昨年度までは外来患者は減少傾向にありましたが、今年度に入り患者数が回復してきております。本年10月、経営改善の取り組みの一環として、地域包括ケア病床への転換を行いました。今後は、近隣市町からの回復期患者を積極的に受入れ、経営改善に努めていきたいと考えております。また、医師、看護師の確保についても、民間等から情報提供を受けながら、粘り強く誘致活動を行い、安定的な医療提供体制の構築に努めてまいります。 |

| | | | |
|----|------------------|--|---|
| 14 | 竹浦・飛生・虎杖浜（11/11） | 退院しても自宅に帰れないという方も多くいる。そのような方々の受け入れ態勢を充実していただきたい。 | 本年10月に地域包括ケア病床への転換も行ったところであり、今後は回復期患者を受け皿とする病院として運営してまいります。 |
| 15 | 社台・白老・森野（11/14） | キッズコーナーを見送った理由と、授乳室を設置した理由は？私の経験上、授乳室によりキッズコーナーの方が利用頻度が高いと考えている。 | 他の地区からも同様の意見を頂戴しました。キッズルームの設置について、再度、検討させていただきます。 |
| 16 | 社台・白老・森野（11/14） | 色々な災害があると思うが、雪害についてどのように考えているのか？（避難スペースや階段などに積雪がある場合の対応について） | スロープはロードヒーティング対応となりますが、その他のスペースは人為的に除雪を行うこととしております。また、実施設計の中で、雪害に強い資材等がないか検討していきます。 |
| 17 | 社台・白老・森野（11/14） | 図を見るとピロティの柱が細く感じる。東日本大震災クラスの津波に耐えることができる施設となるようしっかりと設計してほしい。 | 実施設計の中で波圧に対する分析等を行っています。東日本大震災クラスの津波に耐えられるピロティ構造となるよう、しっかりと対応していきます。 |
| 18 | 社台・白老・森野（11/14） | 新病院建設後、定期的に施設等の修繕が必要となるが、その辺は考慮されているのか？ | 実施設計の中でライフサイクルコストを検討していきます。 |
| 19 | 社台・白老・森野（11/14） | 今回の資料にはないが、ソーラーパネルの設置は考えているのか？ソーラーパネルは最近、様々な問題があると言われていたので、私としてはやらない方が良く考えている。 | 国のカーボンニュートラルの動きから、町としても太陽光パネルの病院敷地内での設置を検討しています。 |

| | | | |
|----|-----------------|--|--|
| 20 | 社台・白老・森野（11/14） | 今回の改築で医師住宅が解体され、院長等が私の町内会へ引っ越してきたが、今後の医師住宅の考え方について教えていただきたい。 | 新しい医師に来ていただくためにも住宅は必要で、その手法について現在検討中です。 |
| 21 | 社台・白老・森野（11/14） | 新病院開院後、既存病院が残存する中、外来駐車場の取扱いはどうなるのか？ | 工事状況に応じて、外来駐車場の位置を変えながら対応していく予定です。 |
| 22 | 社台・白老・森野（11/14） | 新病院には手術室はないのか？ | 応急処置室を手術室に位置付けております。新病院は回復期患者の受け皿として運用するため、急性期の手術は苫小牧市や室蘭市等に対応することとし、本町では応急処置的な手術のみの対応となります。 |